

令和8年度 幼保小連携推進事業「授業と保育の相互参観（協議会）」

第1回協議会だより 《東方部》

令和8年5月26日（火）13:15～15:30

【授業と保育の相互参観】

郡山市立東芳小学校

～東芳小学校授業参観について～

1学年において、音楽「はくにのってリズムをとろう」の公開授業を実施していただきました。授業のはじめは緊張しながら歌う様子が見られましたが、様々な動きやリズム遊びを通して徐々に心がほぐれ、自信をもって活動に参加する姿が見られるようになりました。参加者との関わりの中で認められる経験を重ねることで、意欲的に取り組む児童が増え、終始楽しみながら学習に取り組む様子が見られました。



【協議会内容】

テーマ「幼保小の相互理解と円滑な接続の在り方」について～

① 授業参観より

- ・自分の気持ちを表現するために、ペア学習を取り入れられ、全体の前で思いを伝えるよりまずは隣の友だちに言葉で表現することを大切にしていることが、成長につながっていると感じました。
- ・幼稚園・保育所時代に一人一人を十分に受け入れてもらっていたことで、自分の思いを出すことがとても上手だと感じています。
- ・褒めることで子どもは自信を持ち、それを周囲に広めていくことで、さらにのびのびと活動でき、最後の子どもたちの表情がとても良かったです。

② 発達や学びをつなぐスタートカリキュラムの実践～安心して学校生活を送るために

- ・入学前の情報交換がとても大切だと考えます。現在は、電話や直接訪問などでやり取りをしていることが多くなってきています。
- ・子どもにとっても、先生にとっても安心できる環境づくりが安全に繋がってくると思います。
- ・近隣の学校、保育所、幼稚園などで、子ども同士が同じ遊びを経験していくことで、緊張が和らぎ、その経験が自身につながっていくと感じました。



《参加者からのアンケート》

- ・初めて相互参観に参加させていただきましたが、1年生の今の姿が見られたことは良かったです。また、その姿をもとにグループワークで話し合いができ、学びを深められたと共に、今回のような相互参観は架け橋プログラムを行う上では、とても大切であると感じました。
- ・入学前の子どもの様子をもっと詳しく知り、入学後に困らないように配慮すべきだと感じました。
- ・東芳小学校の先生の褒め方が素晴らしかったです。「すごい！」「さすがだね！」などと児童をたくさん褒めていきたいです。